



協・競・響

Tutti

トゥッティ

No. 2

令和2年4月15日

発行者：岩切 理恵子

★「先輩になるにあたって」



今日から私たち赤学年も二年生となりました。昨年を振り返ってみると、初めてのことはばかりで先輩方に迷惑をかけないように行動するだけで精一杯でした。そんな中、私は後期学年総務になることができ、視野を広げて考えるということが身に付き、短い時間でとても成長することができました。その経験などを生かして、二年生では更に上を目指したいと思っています。

例えば、緑学年の先輩方を私たちが尊敬したように、後輩たちに慕われるような行動力のある先輩になりたいです。そのために私は学年を動かすような仕事にもう一

度関わりたいと思っています。前回、学年総務の役割を任された時、今思うと私は遠慮しがちで、何もかも中途半端で思うように仕事をこなすことができていませんでした。

そんな経験をふまえて、今の自分の課題を改善するために、「どんな人の前でも自信をもって堂々と発表をすること」「自分の意見は学年関係なく相手に伝えること」など、リーダーにとって「当たり前」のことから充実させて、一年生の時の自分に圧倒的な差を付けたいです。同時に、周りの人たちからの信頼も高めていけたら、その分だけ自信につながると思うので、今からできることを兀兀（こつこつ）頑張っていこうと思います。

先月、コロナウィルスにより学校は一か月間休校となってしまいました。私は、学習計画を立ててみましたが、だらけてしまいがちで、みんなと普通に学ぶ授業がこんなにも大切だったんだと改めて感じることができました。また、友達と過ごす何気ない時間が何度も恋しくなりました。これからは、この当たり前の日常が貴重だということを心に刻んで、“今”を大切にしながら、自分の目標に向かって進んでいきたいです。

4組 牧之瀬ひなた

これは、4/6(月)に行われた始業式の中で述べられた「新学期の抱負」です。突然の休校で、指導や練習の時間はほとんどありませんでしたが、牧之瀬さんの原稿はほぼ手直しをするところはありませんでした。春休みに練習をした時も、ほぼ完璧に暗記していて、本当に彼女自身の言葉で思いが語られていると感じました。始業式当日は、よく通る声で、実に堂々と発表していて、私たちの心をぐっとつかむものでした。

彼女だけに限らず、ここ数日のみなさんの様子を見ると、この一年間での大きな成長を感じます。このまま、赤学年全員で一歩ずつ着実に前に進んでいければと思います。

★一年間よろしくお願いします

今年度、二年部PTA役員を引き受けてくださった学級委員長さんを紹介します。

1組 江田 尚子さん

2組 西ノ原由紀子さん(学年副委員長)

3組 岩本 純さん(学年書記)

4組 北 るいさん

5組 青山 菜奈さん

6組 田平 絵利さん(学年委員長)

快く引き受けてくださり、ありがとうございます。子どもたちのために、ぜひ保護者のみなさまも協力をよろしくお願いします。